

弁膜症患者の後ろ向き調査

1. 研究の対象

平成19年6月1日から平成37年12月31日までに当院で、大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、僧帽弁逆流症、僧帽弁狭窄症、三尖弁閉鎖不全症の診断を受けた方。

2. 研究目的・方法

弁膜症疾患は、医学の進歩や寿命延長により、その原因疾患や予後、侵襲的加療の種類も変化しつつあります。このため、これらの疾患の症状や治療方法の変化を再認識し、現在行われている治療に反映させていくことは重要です。本研究の目的は、各弁膜症疾患における治療ごとに、どのような転帰を迎えられているかを明らかにし、それらの転帰に関与する原因をつきとめていくことです。

診療記録から、臨床症状・所見、内服内容、血液検査、生理検査、画像検査の結果を匿名可し、登録します。

研究期間：平成28年12月13日～平成38年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、既往歴、年齢、性別、身体所見、臨床症状、内服内容、血液検査、生理検査、画像検査

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部 老年病・循環器内科学 上田 素子

TEL：088-880-2352

研究責任者：

高知大学医学部 老年病・循環器内科学 北岡 裕章